

一般社団法人 大阪府山岳連盟 登山学校「山スクール」

2019年度「入校のご案内」

一般社団法人 大阪府山岳連盟 会長 飛田 典男

登山学校「山スクール」 校長 石田 英行

連盟では、登山を愛する皆さんに登山の基礎的知識や技術を身に付けていただくために登山学校「山スクール」を開設しています。

2019年度(第5期生)を募集いたします。多くの方々の入校をお待ちしています。

本スクールでは、皆さんの登山経験を基に、初心者の方から、岩登りや積雪期登山を学んでみたい方まで、それぞれの経験と希望によって、4クラス制で学んでいただきます。

スクールの指導は、(公財)日本スポーツ協会公認の山岳指導員の有資格者、当連盟の登山インストラクターによって行ないます。

「スクールの目的」は、生徒の皆さんの登山ガイドを行なったり、ツアー登山のように山に連れて行くことではなく、皆さん自身が登山に必要な知識や技術を身に付けて、安全に経験を積み重ねていただくことにあります。

そのために、座学・実技・研修登山を学習の場として設けております。

安全で充実した登山を学んでいただきたいとスクールスタッフ、指導員一同が願っております。

(1) 受講コース(クラス)について

受講期間 4月～3月の1年間

- トレッキング2、アルパイン1クラスはそれぞれトレッキング1およびトレッキング2クラスからの進級希望者を優先し、アルパイン2クラスはアルパイン1クラスからの進級者のみが受講できるシステムになっています。
- 新規入校希望者は、それぞれのクラスの定員に達するまで抽選によって選定します。
- 授業料はスクール運営費、座学、実技等の参加費用に充当します。

① トレッキング1(T1)クラス

登山の初歩から始めたい人のクラスです。

近郊の軽登山から経験していき、登山に「必要な」知識、経験、体力、脚力、歩き方などの基本技術を身に付けていきます。

- ・ 無雪期日帰り、1～2泊の小屋泊による登山。
- ・ 積雪期の金剛山、三峰山、京都北山レベルの登山。

- ◆ 募集人数——10名程度
- ◆ 授業料——35,000円(税別)／年間

② トレッキング2(T2)クラス

ハイキングや近郊の登山を経験し、もう少し標高の高い山の登山ができるようになりたい人。

- ・ 無雪期の2,000m～3,000mの岩稜を含む尾根の縦走。
- ・ 無雪期のテント泊の経験

- ・ 岩稜歩きの基本。
- ・ 近郊の積雪期登山。
- ・ 基本的な冬山装備が必要です。
- ◆ 募集人数——10名程度
- ◆ 授業料——35,000円(税別)／年間

③ アルパイン1(A1)クラス

岩登り、積雪期登山(冬期、5月の高山等)の基本的技術を習得したい人が対象。

岩登り用装備と冬山装備が必要になります。

- ・ 基本的には、テント泊になりますが小屋泊も経験します。
- ・ 実技は前夜発(実技前日の夜などに集合して、現地で仮泊します。)が多くなります。
- ・ 前期(4～9月)は、体力作り、岩登り、沢登りが主。
- ・ 後期(10～3月)は、冬山登山への体力作り(担荷力)、アイゼンワーク等、雪山技術の習得。
- ◆ 募集人数——10名程度
- ◆ 授業料——40,000円(税別)／年間

④ アルパイン2(A2)クラス

A1クラスからの進級者が対象ですので、新規募集を行いません。

岩登り、雪山技術の習熟を目指します。

- ・ 実技は、原則テント泊、ツェルト泊の前夜発。
- ・ 登攀用具、冬山装備を担いで行動できる体力、脚力作り。
- ◆ 募集人数——10名程度
- ◆ 授業料——50,000円(税別)／年間

(2)各クラスの登山目標・履修内容

① トレッキングクラス

	T1クラス	T2クラス
無雪期	2,000m～3,000m級の小屋2泊の山行ができる知識・技術・体力を習得する。	3,000m級のテント2泊の山行ができる知識・技術・体力を習得する。
積雪期	金剛山・三峰山・京都北山クラスでの日帰り山行ができる知識・技術・体力を習得する。	比良山・伊吹山・大峰山クラスでの日帰り山行ができる知識・技術・体力を習得する。
履修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・フィックスロープの安全な利用 ・簡単な岩場の歩き方 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なロープワーク ・岩稜帯の通過 ・沢歩き ・テントでの生活技術 ・アイゼン、ピッケル、ストック、ワカン、スノーシューの理解

共通履修内容	<p>1. 登山の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的歩行、行動技術 ・登山計画の立案と計画書の作成 ・適切な装備の使用 ・気象、現地情報、リスク等の情報収集 ・読図 - 地図を活用しての行動 ・山岳保険の理解 ・体力、脚力を身につける <p> クラス1 - 担荷 10kg 以上で 6 時間の登山道の歩行ができる</p> <p> クラス2 - 担荷 15kg 以上で 6 時間の登山道の歩行ができる</p> <p>2. 緊急事態への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気、ケガ、低体温症、凍傷の理解と応急手当 ・道迷いの対処やビバーク(緊急露営) ・登山道の搬送 <p>3. パーティー単位の行動の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップ、メンバーシップ、ペース配分 <p>4. 雪山技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的歩行、行動技術 ・アイゼン、ストックの適切な使用
--------	--

② アルパインクラス

	A1クラス	A2クラス
無雪期	槍ヶ岳、穂高、劔岳の一般コース	前穂高岳北尾根 劔岳ハッ峰 六峰 C フェース
積雪期	大山、伊吹山、八ヶ岳、乗鞍岳、西穂高岳独標	大山弥山尾根、八ヶ岳(阿弥陀岳北稜)、乗鞍岳、唐松岳、木曾駒ヶ岳
履修内容	<p>【岩登り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具・装備の使用法 ・クライミングシステム ロープワーク、コール、登攀形式、その他 ・確保技術 アンカー、ランニングビレー、トップの確保、フォロワーの確保、櫓での確保訓練等 ・懸垂下降 ・様々なホールドの使い方 	<p>【岩登り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確保技術 トップの確保、フォロワーの確保 櫓での確保訓練 ・懸垂下降 ・岩場での初歩的セルフレスキュー (自己脱出、ローダーダウン、セルフレスキュー用ロープの結び方) ・フィックスロープの張り方と利用

履修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・夏のテント生活 ・緊急時のビバーク ・沢登り初級 ・15～20kg の担荷力 <p>【積雪期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪上歩行 ・ラッセル技術 ・アイゼン・ピッケル技術 ・雪上のロープワーク ・雪上の確保技術 ・滑落停止 ・ビーコン等の雪崩対策 ・ツェルトの利用方法 設営、宿泊、緊急時ビバーク、その他 ・冬山のテント生活 ・雪上搬送 ・20～25kg の担荷力 	<ul style="list-style-type: none"> ・5.9(Ⅳ級)程度のリード ・沢登り ・17～22kg の担荷力 <p>【積雪期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラッセル技術 ・アイゼン・ピッケル技術 ・滑落停止 ・スタンディングアックスビレー ・スノーピケット、フレークの使い方 ・雪崩対策 ・アイゼンでの登攀 雪壁、岩稜 ・ツェルト泊 ・雪洞 ・雪上でのビバーク ・雪上搬送 ・25kg 以上の担荷力
共通履修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・遭難対策(緊急時の対応、緊急連絡先の対応、岩場・雪上での遭難対策技術) ・登山計画の立案と計画書の作成 ・リーダー、サブリーダーの役割と留意事項 ・登山のリスクと対策 ・山の気象と天気図 ・読図(ルート図、沢の遡行図、ルートファインディング) 	

(3) 各クラスの必要装備について 別紙参照 (後日配布します。)

それぞれのクラスでは、実技や研修登山で別紙のような装備が必要になります。
新しく購入される場合、不明の点は担当講師に相談下さい。

(4) 各クラスの年間学習予定 別紙参照 (後日配布します。)

2019年度の「山スクール講義日程」に基づいて学習します。
日程、内容、講師等は天候やその他の都合により変更または中止する場合があります。

(5) 座学、実技、研修登山について

(6)

① 座学

年間 12 回。

時間: 19:00～21:00

場所: 大阪セルロイド会館、または東成区民センター。

② 実技

年間 12 回。

アルパイン1、2クラスは前夜泊で行うことが多々あります。

※「前夜泊」:実技の前日夜、実技場所の最寄り駅などに集合して、近くの適所にテント、ツェルトなどで泊まり、翌朝から実技を行ないます。

③ 研修登山

年間 2 回。小屋泊またはテント泊で 2,000m～3,000m の山を登ります。

座学、実技で学んだことを基に参加者全員で役割分担し、登山計画書の作成(登山ルート、食料・必要装備、緊急連絡先、現地の交通状況、天候の情報等の収集)を行い、登山を実施します。

担当指導員は、もちろん助言し、登山に同行します。

研修登山の経費は、授業料に含まれていません。参加する生徒で、その都度精算します。

(7) 各クラスの修了認定について

座学、実技、研修登山の参加状況と知識、技術の習得程度によって修了を認定し、修了証をお渡しします。

・座学、実技の各 9 回以上の出席。

・上記に満たない場合は研修登山、岳連主催の講習会への参加状況、熱意、知識、技術の習得程度を考慮する場合があります。

注) T1、T2、A1 クラスでは1年に限り再受講を認めます。

(8) 入校の条件及び手続きについて

① 大阪府山岳連盟・パーソナル会員に登録をします。

・パーソナル年会費(3000円)は、授業料から納入します。

② 授業料に含まれない下記の各種費用は、生徒の負担になります。

・座学、実技会場までの往復交通費

・実技の際の食料費、宿泊費(テント場費、小屋泊費)、消耗品などの費用

・個人装備の購入費用、山岳保険などの保険料等

・スクールの座学、実技以外の各種講習会への参加費

・研修登山の際の目的地までの各自の交通費および食料費、宿泊費、並びに講師の講習料、交通費、食料費、宿泊費等

③ 山岳保険に加入して頂きます。

保険会社によって、様々な補償がありますが、スクールでは下記の補償が付いていることが必要です。

1. 遭難捜索費用が出ること

2. T1 アイゼンを使用した登山が対象であること。

T2、A1、A2 ピッケル、アイゼン、ザイルを使用した登山が対象であること。

3. 個人賠償責任補償が付いていること

・ 山岳保険には、「入院補償(入院、手術、通院等)」が付いていることが望ましいのですが、生徒各自にお任せ致します。別の傷害保険等の活用も可です。

○当連盟では、日本山岳協会山岳共済会の「山岳遭難・搜索保険(登山コース)」*を推奨しています。

※日本山岳連盟山岳共済会 山岳遭難・搜索保険(登山コース)

トレッキング1	1 SまたはS以上を推奨
トレッキング2	
アルパイン1	1 CまたはC以上を推奨
アルパイン2	1 DまたはD以上を推奨

日本山岳協会山岳共済会に入会すると各種安全登山講習会への参加、山小屋などの優待割引制度、ヒトココ（位置情報発信機）レンタルサービス、ココヘリ（高精度発信機による検索システム）入会金優遇などを受けられます。

④ PCメールアドレスが必要です。

生徒と山スクール間の連絡、資料及び登山計画の送付等、また、行事へ参加するなどの申し込み等もPCメールを使用して行うことになります。携帯メールアドレスの方は、お送りした資料のプリントができるなどの操作ができる方に限ります（郵送、Fax 使用などの連絡はいたしません）。

(9) 申し込み及び入校までの流れ

① 入校説明会（事前申込みは不要です）

平成 31 年 1 月 30 日(水)受付 18:30～ 説明会 19:00～20:30(予定)

場所:大阪セルロイド会館 3F 会議室

〒537-0014 大阪市東成区大今里 2-5-12

(地下鉄千日前線・今里駅 1 番出口より徒歩約 5 分)

② 入校申込み期間（ホームページのオンライン申込みのみです。）

平成 31 年 2 月 4 日(月)～ 2 月 10 日(日)

山岳連盟ホームページに掲載した案内「2019 山スクール入校生募集」に添付した「オンライン申し込み」を使用してください。

注意) 2 月 4 日以前の申し込みメールは受け付けませんのでご注意ください。

○申込みの際は、以下を必ず記入して下さい。

- ・主な山歴(ツアー登山などもその旨明記)
- ・山岳保険加入状況(既加入者はその保険の明細を明記)
- ・申込み者の PC メールアドレス

③ 後日、入校が認められたか否かをメールでご連絡致します。

④ 「入校が認められた」と連絡が届いてから、「入校申し込み書」「誓約書」を提出し、指定期日までに「授業料」の振り込みをお願い致します。

(注意) 授業料は理由の如何にかかわらず、払い戻しは致しません。

授業料振り込み先

振り込み費用はご負担ください。

銀行名	ゆうちょ銀行
支店名	408店(ヨンゼロハチテン)
種別	普通 口座番号 5115872
口座名義	一般社団法人大阪府山岳連盟
カナ名義	イッパンシャダンホウジンオオサカフサンガクレンメイ

⑤ 開校式

平成 31 年 4 月 3 日(水) 19:00～

場所:大阪セルロイド会館 3F 会議室

連絡先

一般社団法人 大阪府山岳連盟 山スクール

〒537-0014 大阪市東成区大今里西 2-5-12 大阪セルロイド会館 206

Tel: 06-6973-3675

Email : 「山スクール」専用アドレス yama-school@sangaku-osaka.com

大阪府山岳連盟アドレス yamaosaka@hera.eonet.ne.jp